



柿塚 拓真 （公財）神戸市民文化振興財団事業部演奏課 演奏担当課長

[メッセージ]

僕にとって芸術の教育プログラムも社会包摂事業も“面白さを共有したい”が原点です。芸術がおごることなく、おもねることもなく活動するための仲間が増えて欲しいです。

[プロフィール]

福岡第一高等学校音楽科、相愛大学音楽学部卒業。社会保険庁福岡社会保険事務局（当時）を経て大阪センチュリー交響楽団に入局。2013年1月にブリティッシュ・カウンシル主催の英国派遣プログラムに参加。2019年7月～9月には国際交流基金アジア・フェロースhipとして国立ミャンマー交響楽団、王立バンコク交響楽団に滞在。



原 泉 （独立行政法人国立美術館国立アートリサーチセンター ラーニンググループ研究員）

[メッセージ]

「アートってまちの役に立ってるの?」「学ぶとなにかいいことあるの?」と思ったこと、ありませんか?わたしは半分アートを信じて、半分疑っています。わたしと一緒に考えてみませんか。

[プロフィール]

京都芸術大学で芸術作品の鑑賞に興味を持つ。以降、工学や医学の分野に寄り道しながらアートを介したコミュニケーションの研究を行う。その後山口情報芸術センター [YCAM] で教育普及を担当（2018～2022）。現在は国立アートリサーチセンターにてアートと学びについての研究やプロジェクトに取り組んでいる。



NPO 法人まる

[メッセージ]

障がいのある人が芸術活動を通じて社会とつながることをサポートする活動をおこなっています。“ミリカロー デン那珂川”を味わい尽くす 1 日、一緒に楽しみましょう！！

[プロフィール]

1997 年、福祉作業所「工房まる」を開所。以降、障がいのある人が人や社会と共有できる、時間・空間・仲間の「3つの『間』づくり」をコンセプトに、この社会で生きる私たち一人ひとりひとりが孤立することなく、その人らしい暮らしや幸せを追求することのできる豊かな社会の実現に向けて様々な活動をおこなっている。



関岡 絵梨花 （福岡県文化振興課学芸員）

[メッセージ]

那珂川の魅力や文化資源を いっしょに再発見してみませ んか？あなたの興味関心・特技を活かし、那珂川で面白いこと、楽しいことを実践し てみましょう！

[プロフィール]

2010-13 年九州産業大学美術館学芸員を経て 2013 年より現職。主に九州芸文館での福岡県主催美術展を企画。近年の企画『藝術生活宣言』2018 年、『旅と恋愛』2020 年、『はたらくアート』2021 年、『ちくごアート企画室』2022 年。その他、レジデンス企画『ARTIST INN MEIJKAN』2019・21 年。2022 年より那珂川市文化芸術推進審議会委員。



森重 裕喬（株式会社ホーホウ取締役）

[メッセージ]

暮らしのそばで、価値観やこだわりが出会う場をつくるプランナーです。取るに足らない雑談にこそ耳をそばだてて、常識や定説の外側へ歩いていきましょう。

[プロフィール]

那珂川育ちの34歳。博多南駅前ビルなど4施設を活用するプロジェクト「こととば那珂川」プランナー。福岡と大分の二拠点で"パブリック"に関わる中長期プロジェクトの企画、映像/音声コンテンツの制作、トーク企画のファシリテーションなどを行っている。趣味は映画館での映画鑑賞とポップミュージックの新譜チェック。



長津 結一郎 九州大学大学院芸術工学研究院准教授

[メッセージ]

人がありのままで生きやすい場を、芸術活動を通じてつくる「伴走者」。ミリカローデン那珂川のゆかいなみなさんと一緒にあなたのチャレンジをお待ちしています！

[プロフィール]

多様な関係性が生まれる芸術の場に伴走／伴奏する研究者。専門はアーツ・マネジメント、文化政策。障害のある人などの多様な背景を持つ人々の表現活動に着目した研究を行なっているほか、音楽実技やワークショップに関する教育、演劇・ダンス分野のマネジメントやプロデュースにも関わる。博士（学術・東京藝術大学）。著書に『舞台の上の障害者：境界から生まれる表現』など。